



「^わ和をもって貴しと為す」

新しい学年・学級が始まって1か月が経ちました。新しい友だちもできて、新たな気持ちで頑張っている様子をたくさん見ることができています。もちろん、これから楽しいことばかりではなくて、辛いことや悲しいこともあるかとは思いますが、友だちや先生、さらにはお家の人に相談しながら、日々を積み重ねることで、3月には「楽しい1年だった」と言えることと思います。



さて、よく太子町のことを「和のまち」と言われます。その和というのはどこから来ているのか、少し興味があり、調べてみました。和というのは、聖徳太子に由来します。太子町の町名のゆらいとなった聖徳太子は、今から1400年ほど前に、日本ではじめてとなる憲法をつくられたり、優秀な人材を取り入れる制度を導入されたり、さらに仏教でもって天皇中心の世の中をつくろうとされたりした方です。その聖徳太子がつけられた「十七条憲法」の第一条に「和をもって貴しと為す」という言葉が出ています。「和をもって貴しと為す」とは、人と人とは睦まじく貴いものであるべきということ。そして、人々が協調すること、和を大切にしなければならないということが意味されています。これは互いに尊重し合い、認め合って協力することが大切であるということです。また、怒らず、争わない「人としての在り方」が大切であるとされています。さらに、人との関わり方として、争いを避けて和を大切にするだけではなく、互いに妥協することなく納得するまで話し合うことも必要と言っています。自分の気持ちや感情を抑えるのみでひたすら我慢をすることや、相手の気持ちや意見を考慮しないことは和ではないのです。和というのは、妥協や感情に流された主張ではなく、互いに分かり合って調和や協調することということとなります。つまり、上辺だけではなく、互いにしっかりコミュニケーションをとって、分かり合ったうえで協力しながら日々を積み上げていくことが、よりよい世の中になっていくことに繋がるということになります。この考えは、本校の教育活動においても大切にしていかなければと考えています。

自分たちの学年やクラス、友だち同士の間はどうかということ問い直し、協力し合ったり、支え合ったりすることは当たり前で、大事なことはしっかり話し合うこと、また誰かがマイナスなことをしたり言ったりしたときには、ちゃんとその子に注意をしたり、励ましの言葉をかけたりしてほしいと思います。そして、自分たちのことは自分たちで何とかしていこうという思いをもってほしいと願っています。保護者の皆様には、この「和」の精神で子どもたちに接していただくとともに、大切なことはじっくりと子どもたちと協議し、互いに納得し分かり合いながら日々を積み上げていていただきたいと思います。それが、子どもたちの健やかな成長につながっていくものと思います。

(文責) 校長 岸本 裕希

「詩のコーナー」ぜひご家族で

おおきくなって

いくんだよ

しあわせになって

いくんだよ

まけないひとに

なっていくんだよ

くるしいことや

さみしいことがあっても

それは

じぶんをつよくさせる

ためのことだから

あかるく

やさしくたくましく

のりこえていくんだよ

がんばってね

須永博士

「小さな夢の展覧会」より





入学式（1年生）

新1年生118名とその保護者の皆様、そして地域の皆様をお迎えし、入学式を開催いたしました。新しい制服を着たピカピカの1年生は、どの子どもキラキラとした瞳で入学式に臨んでいました。はやく学校に慣れて、明るく元気な1年生になってほしいと思います。

給食のお手伝い（1・6年生）

1年生にとって、小学校生活での初めての給食が始まりました。配膳の仕方を覚えるまで、6年生が準備を手伝います。この日は、牛乳パックのあけ方を優しく教えていました。1年生の子どもたちは、6年生のお姉さんやお兄さんに感謝の気持ちをもつことと思いますし、6年生にとっては、最高学年としての自覚を育むよい機会となりました。



【お知らせとお願い】

「学校周辺道路での送迎のための路上駐停車 ご遠慮願います」

児童の登下校時の自動車による送迎について、考慮すべき事例については学校敷地内（東門から）への乗り入れも了承し、必要に応じて「許可証」を発行していますのでご相談ください。なお、「許可証」のない方はご遠慮ください。

「下校時の運動場南側道路及び幼稚園西側道路における、車両を歩道に乗り上げての駐停車」は、地域住民の方に大変迷惑となるだけでなく、子どもが事故に巻き込まれる原因ともなります。ご理解いただき、子どもの良き手本となる対応をお願いします。

「社会体育による体育館前までの乗り入れはご遠慮ください」

社会体育等で体育館をご利用の際、車同士の接触による破損があったり、職員の勤務等にも支障が出たりしていますので、お車は学校の東側または幼稚園西側の駐車場に停めていただきますようお願いいたします。なお、行事のない土曜・日曜は、事故のないよう、上手に利用していただけて結構です。

<カウンセリングルームから>

本年度もカウンセリングルームが開設されています。

「スクールカウンセラー」

◇お名前 森井 心一（もりい しんいち） 先生

◇相談日 5月 7、14、21、28（木）

6月 4、11、18、25（木）

※毎週木曜日で、1回の時間は45分程度です。

◇相談場所 太田小学校南館1階

カウンセリングルーム（10:00～16:00）

◇予約方法 太田小学校に電話で予約

☎ 276-0049 ぜひ、ご利用ください。



緊急連絡メールシステム「eメッセージ」と「ひょうご防災ネット」への登録を

本校で緊急連絡として「eメッセージ」を利用しています。これまで登録していただいていたアドレスは、進級処理が終わっていてそのまま使用できます。1年生の保護者の皆様には、新しく登録していただきありがとうございました。4月20日にテストメールを配信しています。「メールが届かない。」等の不具合がございましたら、再登録や再インストール等試していただくか担任にご相談ください。次は5月7日にテストメールをします。

あわせて、兵庫県および太子町が情報提供している「ひょうご防災ネット」への登録をお勧めします。大雨警報や避難情報などの災害情報が、スマートフォン等で確認できます。

【ひょうご防災ネットの登録方法】

方法：以下のQRコードからアプリをインストール。「太子町」を登録。

iOS 版アプリ



googleplay 版アプリ



「保護者の皆様によるボランティア活動の紹介」

太田小学校では、以前より保護者の皆様によるボランティアグループ（3グループ）が活動し、本校の教育環境づくりに貢献していただいています。ここでは、それぞれのグループの活動について紹介させていただきます。詳細につきましては、4月半ばに配付しておりますプリントをご覧ください。

・「はなっこ」

子どもたちが元気に通える「花いっぱい太田小！」の思いで活動してくだっています。メンバーの減少で、活動が難しくなっていますが、保健室前の花壇を中心に、整備や手入れ、「花育」で提供をうけた苗を園芸委員会の子どもたちとともに植えています。



・「オヤジの会」

子どもたちの父親たちで構成されていて、主な活動としては、学校修繕（ペンキ塗り・壊れている所の補修等）とイベントの開催で、子どもたちとのふれあいを目的としています。また、子育ての助けとなったり、さらには父親同士の交流の場になったりしています。



・「ぐりとぐら」

子どもたちに読み聞かせをしているグループです。年間15回程度、読解力と共感力の向上、お話を聞く力と集中力の向上、空想力と語彙力の向上、授業に向けての情緒の安定といった読み聞かせのもつ効果の醸成をめざして、取り組んでいます。



【 がんばりの足跡 】

本校学校教育活動及び「公共団体」主催の社会教育活動（スポーツ・文化）の範囲の内容で頑張りを讃え、掲載させていただきます。

◇ 第19回 SAKURA カップ体操競技大会（3月29日）

女子中級平均台2位：坂井桜月（6年）

女子中級ゆか5位：坂井桜月（6年）

◇ 第39回年度大和流空手道修道会選手権大会（3月22日）

優勝：横田拳信（4年）

